

月	日
---	---

( )年( )組( )番 氏名( )

### 3 2項目のデータの関連をみる

2項目のデータを表やグラフで表し、どのようなことがわかるか考えてみよう。

#### B 項目間の傾向をみる

##### ① 相関関係をみる

###### ・ 相関関係とは：

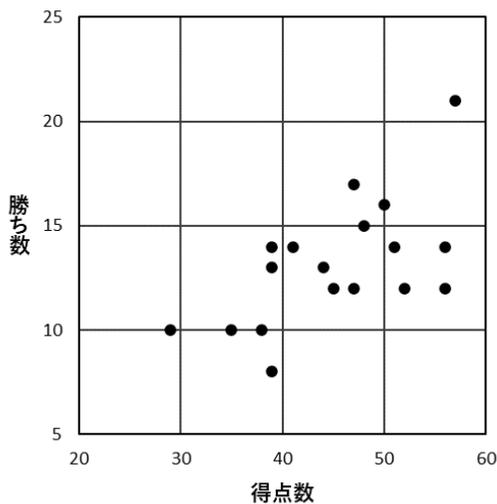
2項目のデータの散布図をかいたときに、一方の値が( ) につれて、もう一方の値も( ) に( ) する傾向があることを( ) の( ) があるという。  
逆に、一方の値が( ) につれて、もう一方の値は( ) に( ) する傾向があることを( ) の( ) があるという。

**演習1** 右図は、サッカーJ1リーグ2018年シーズンの、各チームの得点数と勝った試合数のデータを散布図にしたものである。

サッカーの試合において、各チームの「得点数」と「勝った試合数」の項目には関係があるのか考えてみよう。

###### 【考察】

散布図をみると、各チームの「得点数」が( ) につれて、「勝った試合数」は( ) する傾向がある。したがって、( ) の( ) があるといえる。

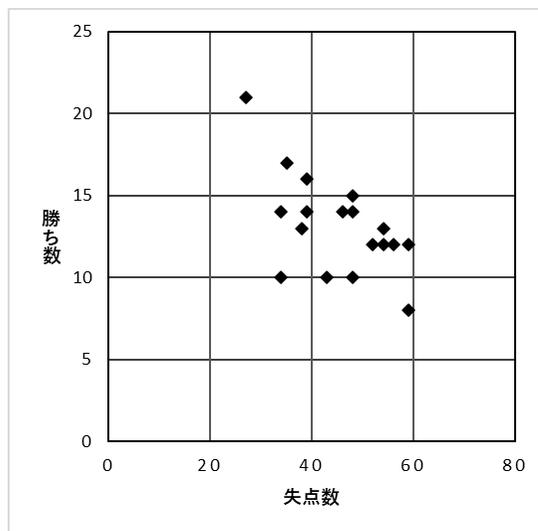


**演習2** 右図は、サッカーJ1リーグ2018年シーズンの、各チームの失点数と勝った試合数のデータを散布図にしたものである。

サッカーの試合において、各チームの「失点数」と「勝った試合数」の項目には関係があるのか考えてみよう。

###### 【考察】

散布図をみると、各チームの「失点数」が( ) につれて、「勝った試合数」は( ) する傾向がある。したがって、( ) の( ) があるといえる。

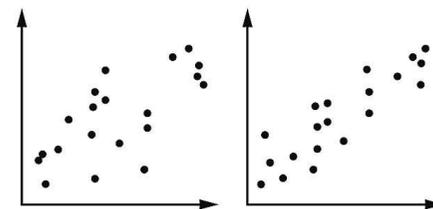


##### ② 相関関係の強さを調べる

###### ・ 相関関係の強さ

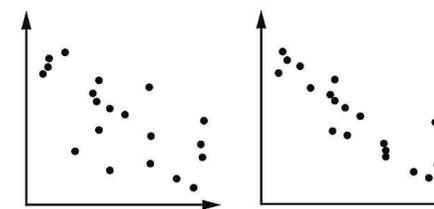
データの値が1つの( ) 上に( ) ほど規則性があり、そのようなときを( ) 相関関係があるという。  
相関関係がみられるがそれほど( ) 上にデータの値が( ) 場合を( ) 相関関係があるという。

###### ● 正の相関関係がある場合



弱 → 強  
正の相関関係

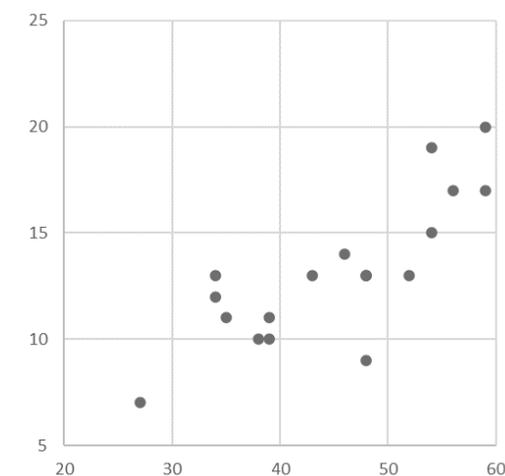
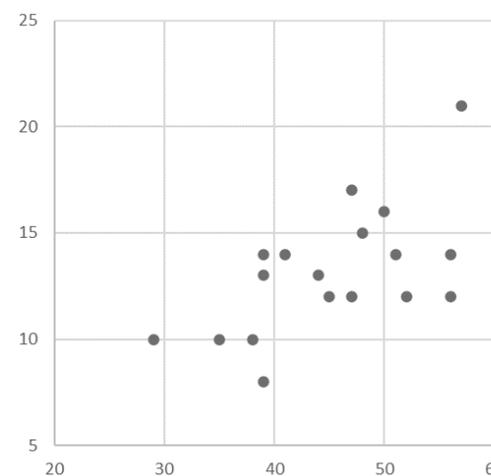
###### ● 負の相関関係がある場合



弱 → 強  
負の相関関係

##### 演習3

図1と図2の相関関係をみたとき、どちらの散布図のほうが「強い相関関係がある」と判断できるか考えてみよう。



###### 【考察】

データが1つの直線上に集まっているのは、図( ) である。したがって、図( ) のほうが、強い相関関係があるといえる。